

購入特典

「投資」と「投機」の違い

～ その投資、実はギャンブルではありませんか？ ～

★「投資」と「投機」の違い

★「投資」と「投機」の違いをなぜ知っておく必要があるの？

- ・名前はよく似ているから、同じモノと勘違いしやすいけど、**全く別物！**
- ・「投資」は長期的に見て、**お金が増える！**
- ・「投機」は**ギャンブル**と同じで、一時的にお金が増えても、長期的に見るとお金が減る！

★考えるべきは3つ

- ・必要なコスト（参加費）
- ・最終的に得られるであろう利益額（これを期待値といいます）
- ・破産する確率があるかないか（同じことを何回も繰り返すような場合）

※ 期待値の計算の詳細は、割愛させていただきます。

また、破産確率を計算する方法としては「**バルサラの破産確率**」が有名です。

これらが気になった方はグーグル等で検索するとより理解が深まります。

これで「投資」と「投機」が**区別**できます！

★投資の条件

★投資であることの必須条件

- ・「最終的に得られるであろう利益額」が「必要なコスト（参加費）」よりも**大きいこと**（当たり前ですが…）

（数式で表すと） \Rightarrow 必要なコスト（参加費） $<$ 最終的に得られるであろう利益額

もしこの条件を満たしていないなら、破産する確率を計算するまでもなく、それは**投機（ギャンブル）**です！

- ・破産する確率がないこと（同じことを何回も繰り返すような場合）

※ 単発であれば、破産確率があっても問題はありません。

破産する確率があると、繰り返した時に**破産してしまうかもしれません！**

★身近なギャンブルは？

★宝くじ

- ・必要なコスト（参加費） ⇒ 300円
- ・最終的に得られるであろう利益額（期待値） ⇒ 約150円

★公営ギャンブル（競馬・競輪・競艇） ※ 名前からしてギャンブルですが…

- ・必要なコスト（参加費） ⇒ 100円
- ・最終的に得られるであろう利益額（期待値） ⇒ 約75円

★パチンコ・パチスロ

- ・必要なコスト（参加費） ⇒ 10,000円（仮にこのぐらい使ったとき）
- ・最終的に得られるであろう利益額（期待値） ⇒ 約9,780円（大多数の勝てない台の場合）

★日本国内にはないけど有名なギャンブルは？

★カジノ

- ・必要なコスト（参加費） ⇒ 500円（カジノやゲームの種類にもよります）
- ・最終的に得られるであろう利益額（期待値） ⇒ 約487円（ルーレットの場合）

何が言いたいのかと言うと・・・

ギャンブルでも**一時的に勝つことはあります**が、繰り返し同じギャンブルを続けると**いずれこの期待値に近づいてきます**。（これを大数の法則といいます。）

もしも今トータルで勝っているのなら、**勝っているうちにやめるのが無難**でしょう。

★危険な投資例

★破産確率がある投資を繰り返す

・ギャンブルと同じく一時的に勝つことはあるが、繰り返した先に**破産する可能性がある**。

・単発でやる分には破産確率があっても問題なし。

⇒ でも、必要なコスト（参加費）は、投資用資金の**3%以下**（無くなっても惜しくない金額）にしておく。

※ 上記の「3%以下」と言うのは、私の個人的な見解です。

★マーチンゲール法を使った投資

※ 詳細は割愛させていただきますが、高確率で破産する有名な手法です。

・必要なコスト（参加費）がものすごく多い割には、利益額が少ない。⇒ リスクばかりが高いため、割に合わない。

・勝率は非常に高いが、負けたときの損失が投資資金全てを吹き飛ばしかねないほど大きい手法。

★危険な投資例

★海外の投資案件

- ・利益率（運用成績）が良いように見せかけていることがある。
- ・運用成績にかかわらず手数料がかかる場合がある。
- ・途中解約が出来なかったり（つまり、元本引き出し不能）、法外な手数料が必要だったり、利益が引き出せなかったり。
- ・途中で急に規約が変更されてしまうことも…。
- ・税制上、国内の投資案件よりも不利になることがある。

上記のような危険な投資例に騙されないようにしましょう。

慌てずに冷静に、コストや利益を正しく評価することで、**投資と投機（ギャンブル）を判断**する。

ギャンブルは長期的に見て資産が目減りする**危険な行為**です

「投資」をしているつもりで、
「投機」（ギャンブル）をやってしまったわないように

冷静にコストや利益を正しく評価して
「投資」と「投機」を区別しましょう！